

帝人株式会社 ■ 広報・IR部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2023年7月10日

在宅医療患者のQOL向上を目指して 小型・軽量の携帯型酸素濃縮装置を上市

帝人ファーマ株式会社

帝人ファーマ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：種田 正樹）は、慢性呼吸不全の在宅酸素療法に使用される携帯型酸素濃縮装置の新機種「ハイサンソポータブルαⅢ（以下、本装置）」について、7月10日より医療機関へのレンタルを開始します。

本装置は、当社がこれまで展開してきた携帯型酸素濃縮装置「ハイサンソポータブルα」シリーズの最新機種で、国内で使用される携帯型酸素濃縮装置の中でも最軽量クラスの製品です。

政府による地域包括ケアシステムの推進により、医療機関での入院から在宅医療へのシフトが進み、在宅で治療を受ける患者さんが快適に過ごせる環境づくりは重要な課題です。在宅医療で使用される酸素濃縮装置は、患者さんの日常生活のほか、仕事や旅行、デイサービスなど外出時でも使用されることから、取扱いがより簡単で、持ち運びの負担の少ない製品が求められています。

当社は、このようなニーズに応えるため本装置を開発し、以下のような特長によって、患者さんの生活の質（QOL）向上に貢献します。

・既存機種からさらなる小型・軽量化

従来品の「ハイサンソポータブルα」からさらに小型・軽量化した、当社の携帯型酸素濃縮装置として最小・最軽量の製品です。従来品と比較して幅・奥行・高さをそれぞれ縮小し、重量もこれまでの2.5kgから最大で600g軽量化しているため、患者さんの持ち運びの負担が軽減しています。

・「HOT 見守り番 Web」との連携

本装置は通信端末を搭載しており、当社の携帯型酸素濃縮装置で初めて「HOT 見守り番 Web(*)」と連携できるようになりました。これにより医療関係者が酸素濃縮装置の運転状況や、患者さんの日々のSpO₂（経皮的動脈血酸素飽和度）や脈拍数の状態をWeb上で閲覧し、治療状況を把握することができるようになりました。

(*) 据置型酸素濃縮装置の運転状況や SpO₂・脈拍数などを医療機関の Web 上で閲覧できるサービス。

SpO₂・脈拍数の計測はオプションとして、当社指定のパルスオキシメータとの連携が必要です。

・小型でも使いやすい操作パネル

患者さんの使いやすさを追求し、操作画面にカラー液晶を採用しました。大きな文字とボタンで誤操作を予防する設計としています。

帝人ファーマは今後も在宅医療のパイオニアとして、患者さんのQOL向上に資する医療機器の開発、そして患者さんのお困りごとに寄り添うサービスを提供していきます。そして、「より支えを必要とする患者さん、ご家族、地域社会の課題を解決する会社」として社会に貢献することを目指します。

【製品概要】

販売名	「ハイサンソポータブルαⅢ」 (認証番号：304ADBZX00043000)
一般的名称	酸素濃縮装置 (呼吸同調式レギュレータ、テレメトリー式パルスオキシメータ受信機)
医療機器分類	管理医療機器・特定保守管理医療機器
製造販売業者	帝人ファーマ株式会社
寸法	バッテリー（小）装着時：187（幅）×85（奥行）×202（高さ）mm バッテリー（大）装着時：187（幅）×85（奥行）×220（高さ）mm
重量	バッテリー（小）：1.9kg バッテリー（大）：2.1kg
酸素流量	連続：0.25、0.5L/分 同調：1、1.5、2L/分相当
使用時間	バッテリー（小）：約1時間30分（連続0.5L/分使用時） バッテリー（大）：約3時間10分（連続0.5L/分使用時）

※機種を選択は医師の指示に従ってください。



「ハイサンソポータブルαⅢ」

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR部 TEL: (03) 3506-4055